

会議録（要点筆記）

会議名	第3回 米原市地域福祉計画推進会議
開催日時	平成29年5月11日（木）19：00～20：30
開催場所	米原市役所 山東庁舎別館2階 会議室2AB
公開・非公開	公開
傍聴人	なし
出席者	出席委員：13人 西秋会長、空閑副会長、阿藤委員（途中出席）、永田委員、棚池委員、森委員、高木委員、吉野委員、樋口委員、伊藤委員、福永委員、振角委員、北森委員 欠席委員：2人 中村委員、江川委員
	事務局：14人 市（健康福祉部）：千種部長、堤次長、高木課長補佐、平山課長補佐、西村、亀山 市社会福祉協議会：田中地域福祉課長、村山課長補佐、中川、川瀬、藤谷、膽吹、中嶋、伏谷
議題	(1)「まいばら福祉のまちづくり計画」中間評価について (2)「第2次まいばら福祉のまちづくり計画」策定について
結論	・中間評価書は、文言修正および主体の明確化をして、委員に確認の上、市公式ウェブサイトにより市民に公表する。
<p>次長あいさつ</p> <p>時間が参りましたので始めたいと思います。</p> <p>本日の会議では、委員15人中、12人の委員に出席していただいております。</p> <p>推進会議は、過半数以上の委員の出席によって開催することになりますので、成立していることを御報告いたします。なお、4月1日から、三澤委員の後任として、米原市自治会連絡協議会から推薦されました高木委員に2年間お世話になりますが、よろしく申し上げます。それでは、委員から自己紹介をお願いします。</p> <p>高木委員</p> <p>三澤委員の後任となります高木です。任期途中から参加することになりますが、皆様、よろしく申し上げます。</p> <p>会長あいさつ</p> <p>本日は、委員の皆様には大変お忙しい中、また、夜分お疲れのところ会議に出席いただき有難うございます。中間評価については、長期間議論いただき、今回の会議で取り纏めたいと思いますので、皆様方よろしく申し上げます。</p>	

## 議 事

(1) 「まいばら福祉のまちづくり計画」 中間評価について

会 長 中間評価書について、事務局から説明をお願いします。

事務局 中間評価書は、計画書冊子 21 ページに、基本目標を実現する取組の基本体系を掲載していますが、ここにある取組の方向ごとに作成しています。

「5年後のあるべき姿」や、その下の文言は、計画書から転記しています。

目標達成指標として、「現状値」と「H30」の数値は計画書から転記しており、「現状値」は、計画策定時（H25）の数値、「H30」は計画策定時の目標値です。「H27」は、中間評価として確認した数値です。

「主な成果」や「取組を進めてきた中での課題」は、第1回会議やワーキングの中で、委員からいただいた御意見を記載しています。

「今後の取組」は、前回資料より数を絞って、特に、取組が必要なものを記載しています。

【ページごとに概要説明】

【事前に委員からいただいた意見等について報告】

会 長 詳細について説明していただきました。これについて、何か御質問等ありますか。

委 員 【特になし】

副会長から御意見をいただきたいと思えます。

副会長 少し補足で説明します。前回、評価とは何かというところで、三つの基本目標に沿った形で、数的に、質的という話をしておりました。数字で目標を立てている所は、どの辺りまで達成しているのか、また、質的な目標として、どこまで出来ているのか、物証がないので曖昧さはありますが、フォーマット等を事務局とやり取りして御尽力いただきました。大事なのは、中間評価書の1ページのとおり、会議での委員の皆様からの御意見を反映していくということと、ワーキンググループに分かれて議論した内容について、市民に見せていくことです。結局、課題はあり、共有することになりますが、出来ているところもありますので、市民にお伝えしたいと思えます。

改めて思ったのは、基本目標3に、総ぐるみでやりましょう、という部分があります。昨年、国が、我が事・丸ごとの地域共生社会について示していますが、まさに、国に先んじていますので、自信を持ちながら提唱していくことが大事だと思います。残された課題は、残り2年間で取り組んでいけたらと思います。それでも、まだ不十分なところや、今、取り組んでいるが、更に力を入れて取り組んでいきたいという委員の御意見を含めて、次期計画に反映していければと思います。

会 長 中間評価については、何回かワーキングも含めて十分に議論をされたと思いますので、ここで、皆さんから御承認いただきたいと思えます。中間評価について、異議なく賛成の方は挙手願います。

【全員賛成】

会 長 まいばら福祉のまちづくり計画中間評価については、御承認いただきましたので、議論は完結にしたいと思います。

(2)「第2次まいばら福祉のまちづくり計画」策定について

会 長 事務局から説明をお願いします。

事務局 【資料1により説明】

会 長 副会長から御意見いただきたいと思います。

副会長 私達の作る計画なので、私達の計画として策定していきたいと思います。大事なことは、市民からの意見集約だと思います。誰のための計画なのかと考える時に、市内で生活している人の声を聞いて、どれだけこの計画に反映させることかできるか、勝負だろうと思います。どの様に、アンケートや座談会、また、声の届きにくい方の声を拾って反映させるのか、すごく大事な作業になります。ですから、私としては、ここを丁寧にやっていきたいと思います。アンケートにしても、更に、これをフォローするものとして、直接、ヒアリングするなど、謙虚に市民の方々の声を聞くような作業をしていく必要があると思いますし、重要だと思います。計画作りはプロセスが大事です。作ればいいだけではなく、このプロセスで、どれだけの人が参加したか、また、どれだけ意見を集約したか、この計画策定のプロセスの中に市民の方に参加してもらうことが、総ぐるみの地域福祉の推進になっていきます。これをきっかけとして、地域のつながりや、居場所を作っていくことに繋がるような作業と一緒に出来たらと思います。事務局の説明にもありましたように、コンサルを入れることになりますが、丸投げではなく、米原市のことを知っている私達が、しっかりスクラムを組んで、主導し、そこに専門的な知見をいただくというような形で進めていけたらと思います。

会 長 何か御意見ありましたら、よろしくをお願いします。

委 員 介護保険について、要介護1、2の人は市町村が行う事業に移行することになるようですが、それは、この計画には入らないのですか。

事務局 介護保険事業計画の中で、総合事業として、地域住民が主体となりサービス事業をどの様に展開するのかということになりますが、当面は、介護保険事業計画の中と、地域福祉計画とはリンクする部分もあると思います。地域住民が主体となって、介護を必要とする高齢者を支えていく場面は当然ある訳で、この部分について計画に盛り込んでいくことになります。介護保険事業計画では、介護保険料やサービスの供給量等を決めていくことになります。なお、介護保険を所管していた高齢福祉介護課は、4月からくらし支援課と統合しており、これについては、他の会議の中で話しをすることになります。

会 長 他に何か御意見ありますか。

委 員 中間評価書に今後の取組として、「子どもが活躍する場面を作る」とありますが、どのように作っていったらいいのでしょうか。まだ、内容が抽象的だと思いますので、

何か、いいアイデアがあれば今後5年間の計画を策定するうえでも、具体的な事例として盛り込んでいただければと思います。

委員 いきいきサロンでは、園児が保育園のサロンに来て発表するなど、短時間ですが、お年寄りとの時間を過ごしています。

会長 土曜日は、居場所にお店の人が来て移動販売をしてもらいますが、料金の計算は子どもに任せています。

委員 防災キャンプでは、かまどベンチを使用しますが、火のおこし方を、中学生が小学生に教えています。知識を得られて年代を超える取組ができます。日常的に、経験させてやると、将来的に役に立つと思います。

委員 活躍ではないですが、学校に行けない子どもがいて、夕方、事業所にお手伝いに来てくれるのですが、お年寄りといるとホッとするようです。お年寄りに、声を掛けてもらうことで、自分の存在を認めているようです。

委員 子ども主体のイベントとして、毎年夏休みに七夕の夕べを開催し、公民館で一泊させています。地域に密着した取組になっています。

事務局 計画の纏め方として、活動者や実際に課題を抱えておられる方の所へ行って、懇談会等で実践事例をお聞きする方法もあります。具体的な取組を計画で示すというより、話し合いの中から気付いてもらい、自分達で広められるようなことを、委員さんにも入っていただいて、懇談会等で話し合えたらと思います。

会長 これからは、次期計画に向けて何回か集まっていただき、御意見を伺うことになりませんが、よろしくをお願いします。

その他として、事務局から何かありますか。

事務局 本日は、中間評価の報告をしまして皆様に承認いただきましたが、文言等の見直しと、今後の取組について主体がどこなのか示せていませんので、明確化したうえで皆様に送付させていただき、公表したいと思います。

事務局 次回の会議予定は9月上旬を考えております。

今までの会議資料および会議録等、市公式ウェブサイトに掲載させていただきますので、御了承いただきたいと思います。

部長 閉会にあたりまして御挨拶申し上げます。

委員の皆様には、夜分遅くまで熱心に議論していただき有難うございました。

やっと、中間評価を纏めることができました。文言の修正はあるものの御承認いただきまして、今後、市民の皆様公表するための準備を進めていきます。委員様から市民の方にお伝えいただければ有り難いと思います。

また、今年度につきましては、次期計画策定に向けて、情報収集等、丁寧に作業を進めていきたいと思いますので、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、皆様方の日々の活動や心温まる御支援をいただいていることに、感謝しております。委員様がお話ししていただいたように、誰もが出来る取組ではなく、気付いた人が活動していただくことで、徐々に広がっていけばいい

と思います。フェイスブック等で見せていただいておりますが、もっともっと、地域ぐるみで支えて行けるような優しいまちになっていくように、また、地域福祉力が高まっていくように努めて参りたいと思いますので、今後も御指導を、よろしくお願いたします。本日は有難うございました。

閉会